

## 西川ゴム工業株式会社SDGs宣言

### 2024年11月16日（土曜日）

#### 「ひろしま海の森づくりプロジェクト」アマモ再生活動を体験！

2024年11月16日（土）、広島県豊田郡大崎上島町にある「マリンパークおおさき」で開催された「ひろしま海の森づくりプロジェクト」に参加しました。この日は終日屋外での活動となり、曇り空の下、暑くも寒くもない絶好の気候の中で行われました。

朝、竹原港を出発して大崎上島へ向かい、到着後は参加者全員が2つのグループに分かれて午前中のプログラムをスタートしました。

#### 午前の活動：学びと実践

Aグループは、広島商船高等専門学校の学生5名による「海洋環境を学ぶ 海とアマモとわたし」という授業に参加しました。学生たちはクイズ形式で講義を進め、親子連れの参加者たちが楽しみながら学べるよう工夫。クイズに正解した子どもたちは、広島商船オリジナルの缶バッジをもらい、大喜びでした。

Bグループは、大崎上島内浦漁業協同組合の方々の指導のもと、海の泥をざるを使って洗いながらアマモの種を取り出す作業を行いました。地道な作業ながら、手に触れる自然の感触に多くの子どもたちが興味津々の様子でした。

活動は前半と後半でABグループが入れ替わり、すべての参加者が両方のプログラムを体験できる構成となっており、それぞれの活動を通じて海洋環境への理解を深める機会となりました。

#### 午後の活動：アマモ団子作りと播種

昼食を挟んだ午後は、アマモの種を紙粘土に付着させ、団子を作る作業を行いました。親子でさまざまな形の団子を作りながら、笑顔が絶えない時間となりました。その後、完成したアマモ団子を海に向かって力いっぱい投げ入れる播種（はしゅ）の工程へ。自分たちの手で未来の海を作るという体験に、子どもたちも大人も充実感を味わいました。

#### 参加者の多様な顔ぶれ

このイベントには、約10組の親子連れやパートナー企業3社に加え、「ひろしま海の森づくりプロジェクト推進大使」であるSTU48のアイドル2名も参加。場を盛り上げながら、皆と一緒にアマモ再生活動に取り組む姿が印象的でした。

#### 活動を終えて

今回の活動を通して、アマモが果たす重要な役割を学びながら、実際の再生活動に

携わることで、海洋環境の保護について深く考えるきっかけとなりました。親子で協力しながら取り組むことができたこの経験は、子どもたちの心に自然と環境への関心を根付かせる良い機会となりました。このような素晴らしい活動に参加できたことに感謝するとともに、西川ゴムでは今後も地域や環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。



広島商船高等専門学校生徒による授業



泥のザル洗い作業



泥から洗って取り出したアマモの種



アマモの種を紙粘土で包む作業



アマモの種のポット作り作業



クイズ景品  
広島商船缶バッジ



種の入った紙粘土を  
投げ入れる